



第 7 期通常総会議事録

- 1 開催日時 平成 30 年 7 月 1 日 (日) 17:00 開始 18:45 終了
- 2 開催場所 茅ヶ崎市 高砂コミュニティセンター
- 3 正会員総数 207 人
- 4 出席者数 13 人 (細谷、田中、三橋、眞鍋、高橋、白岡、小濱、平野さ、平野努、小野間、小寺、佐藤、久我)

議 事 録

審議に入る前に代表の久我 真氏より 2017 年度活動実績について説明がなされ、主な活動報告が各役員から行われた。

- 5 審議事項 第 1 号議案:平成 29 年度会計報告(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日)
資料をもとに会計の眞鍋 舞氏より説明が行われた。2018 年 6 月 21 日会計報告 監査の結果日下景子氏 池田孝氏より決算報告の内容が適正である旨認められた報告がされた。
第 1 号議案は出席者の挙手により過半数に達し、承認可決された。

審議の後、出席者各々の意見交換が行われ、以下の主な意見が出された。

〔29 年度の活動について〕

- ・ TAJ の意思決定について、たびたび遅れることがあったのではないかと
- 1) 具体的には南三陸茅ヶ崎交流会の日程は調整が難航し仕方のない面もあるが、難航している旨の広報が必要だった。
 - 2) HP や FB のひな型の作成は、依頼から 1 年かけて出来上がったが、途中報告が必要だった。
 - 3) 協働会議月例会の内容が判らないため内容を会員が把握できないのでは。

〔今後の活動について〕

- 1) 災害から 7 年たち過渡期を迎え TAJ の目的や方向性について会員同士の理解と説明が必要なのではないか？
- 2) 有事の際の活動以外に、交流や各種フェスティバルの開催、V C 設置運営訓練等を行うことの目的をはっきりとさせる必要があるのではないかと

〔改善策〕

- ・ 会員にメールを送り Open に意見を求めてみる。 必要に応じて会を開く事も検討する。
- 1) TAJ のプログラムの目指す期待値。その中でも南三陸との交流会にていてのアイデア募集。
 - 2) プログラムリーダー、協働の会議へ参加、SNS 等運営側に興味がある方を募る。
 - 3) その後、HP や FB を更新 (共有) する人数を増やし、活動内容について会員同士へ共有。
 - 4) 南三陸の現状を知るツアーを行いたいという案もあり実現可能かの検討を行う。
 - 5) 月例会の議事を見える様にする。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2018 年 7 月 1 日 議事録署名人 小濱 素子 議事録確認署名人 久我 真